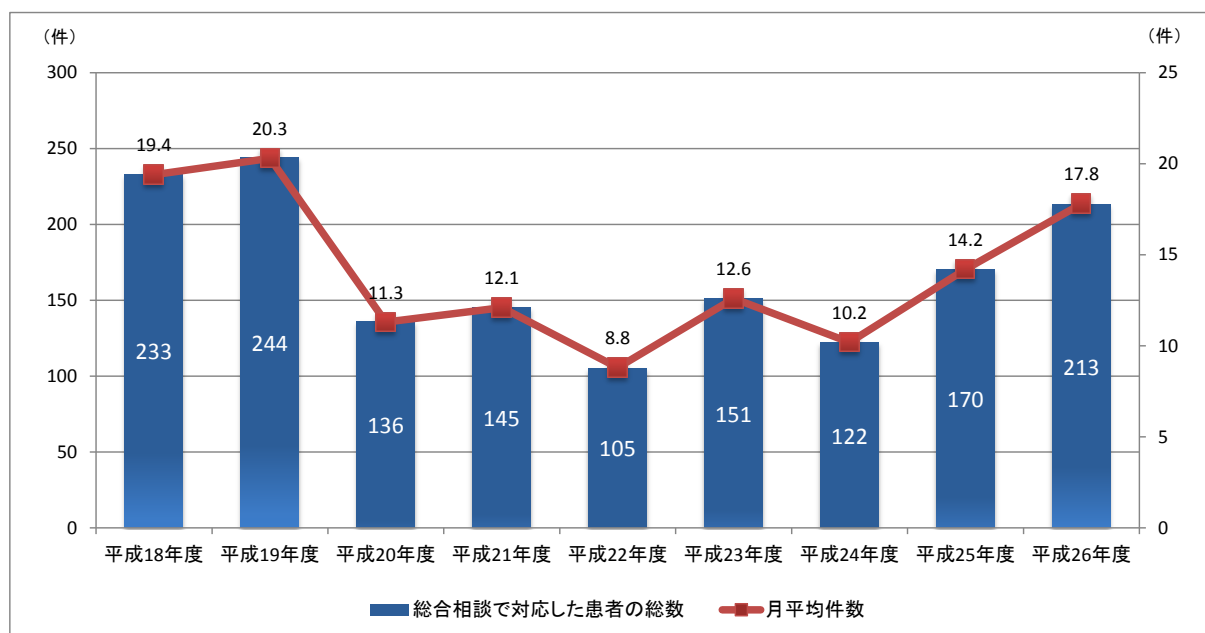


1 1. 総合相談で相談に対応した患者の総数



相談窓口に来られた件数を各年度別でグラフにした。相談内容は職員個人へのクレームから疾患に関することまで多岐にわたっている。(受診相談は、この数値に含まれない。)

件数は25年度と比較し増加しており、医師への苦情が40.3%、看護師への苦情が21.5%を占める。治療に対する不安感、治療以外の自身が抱えている不安感がクレームに繋がる傾向がある為、患者状態を十分に理解し対応する事が望ましい。

データ提供 総務部